



学校だより 4月号

平成25年4月19日
かほく市立河北台中学校

さわやか

□未来に向かって、輝く新入生134名！～ 入学式 ～



4月5日（金）、遠田教育長様をはじめ、多くの来賓の方々のご臨席を頂き、入学式が厳かに行われました。在校生の温かい拍手の中、真新しい制服に身を包み、緊張の面持ちで新入生134名が会場に入場しました。

生徒会長の松田彩里さんが「皆さんが入学するのを心待ちにしていました。」とあたたかい歓迎の言葉にこたえて、新入生を代表して田畑新さん（七塚小出身）が「勉強に部活動に一生懸命頑張ります」と誓いの言葉を元気に述べました。一日も早く中学

校での生活を身につけ、自分自身を高めるために、前向きに一生懸命過ごして欲しいと願っています。

□「自分の良さを見つけて伸ばす、そして心配りのできる生徒に

～ 校長 茶谷 学 ～

入学式において、134名の新入生に対し、次のような話をしました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、今日から河北台中学校の生徒です。これからの中学校生活を楽しく、充実したものにしていけるために心がけてほしい二つのこととお話しします。

一つ目は、自分の「良さ」を見つけ、伸ばし、育ててほしいということです。これからの三年間、学習や部活動に励む中で、自分で考え、工夫したり悩んだりしながらも、進んで取り組み、ぜひ自分の夢を叶えるための道筋をつけてほしいと思います。本校の校歌、二題目には、

ここの丘辺のわが三年、強く正しく世に生きて、かがやける日を生み出さん
若き我等の志、清き願いを養わん、ああ河北台我が母校

とあります。この内容はまさに今述べたこれからの三年間の充実した学校生活と夢に向かって成長していく姿を象徴しています。

二つ目は、自分や他人の「心」を大切にしてほしいということです。人の気持ちが分かるようになるということは、「心」が成長している証です。これからは中学生として人の気持ちを考えた言葉や行動、つまり「心くばり」の姿が見えるように生活してほしいと思います。

中学校の時期は、人生の中で最も、心身共に成長する時期です。自分の「良さ」を確かなものにし、「心」を成長させていくため、未来の自分を信じ、前を向きながら級友や二年生、三年生の先輩、そして先生方と一緒に頑張っていきましょう。

伝統ある河北台中学校の一員としてスタートして三週間。授業も始まり、もうそろそろ部活動も決まって、中学生になったという実感も湧いてくる頃となります。中学校生活は、小学校に比べると卒業までの時間は半分と短くあっという間です。心身の成長著しいこの時期こそ、一日一日を大切にして目標を持って生活していきましょう。

□はじめまして！ ～ 新任職員の紹介 ～

- ◇茶谷 学 校長
- ◇井上樹美子 2年2組担任 (数学科)
- ◇酒井 紀幸 3年級外 (理科)
- ◇新 英美 3年級外 (家庭科)
- ◇永井 隆和 1年級外 (国語科)
- ◇福島 康夫 2年3組担任 (美術科)
- ◇宮本 和昌 2年1組担任 (保健体育科)
- ◇森田 公恵 1年3組担任 (英語科)
- ◇山崎 勉 1年1組担任 (保健体育科)
- ◇寺尾美弥子 栄養教諭
- ◇安達 祐未 1年級外 (英語科)
- ◇惣向 修二 初任者研修拠点校指導教員
- ◇室井 正人 ひより学級担任 (特別支援)
- ◇西田 容子 特別支援教育支援員



さわやかな一日のスタートのために取り組んでいます！

生徒玄関へつづくアプローチでは、「あいさつ日本一」の学校をめざし朝早くから生徒会執行部や生活委員会のメンバーが、たくさんの生徒との元気なあいさつと笑顔の花を咲かせています。

今年度は、7時50分にアプローチを通り、55分までに玄関に入り、心を落ち着かせ、下足箱に靴をそろえて入れる取り組みを行います。

また、先日の街頭指導では、生徒のあいさつに対して保護者や地域の皆様からもあいさつを交わしていただき、ありがとうございました。今後も生徒がさわやかな一日をスタートさせられるよう、ご家庭でもご協力の程よろしくお願いいたします。

□お知らせ

■授業参観・PTA総会・学年PTA

日 時 4月19日(金) 13:50～

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| ・授業参観(各教室) | 13:50～14:40 |
| ・PTA総会(講堂) | 14:50～15:50 |
| ・学年PTA | 16:00～16:35 |
| 講 堂(1年生)・共通講義室(2年生)・ランチルーム(3年生) | |

【発行】 学 校 長 茶 谷 学
生徒指導主事 吉 本 祐